

平成30年度 事業経過報告書

平成31年3月29日

事業目的

本協議会は、霧島ガストロノミーの理念である「きりしま食の道10カ条」に基づき、本市の恵まれた地域産品を生かした六次産業化やブランド化の推進、市場のニーズにあった新製品の開発・提供、話題性のある効果的なPR等を実施し、農林水産物の付加価値向上に伴う”採算性（稼ぐ力）”の向上や農林水産業、サービス業の後継者・担い手の確保につなげるものである。

また、ガストロノミーツーリズムへの展開も視野にいれた、霧島の食文化を軸にしたご当地メニューの開発・提供は、市内のホテル・旅館・飲食店等で霧島食材の積極的な活用が図られ、その地域の食文化を体験したいという旅行者ニーズを満たすものであり、本市への誘客拡大、利用者の満足度向上につながり、交流人口拡大に伴う経済活動の活性化を図るものである。

本年から3年間で、本市における食を中心としたムーブメントを起こし、一時的な流行やブームでは終わらない、市民や事業者の価値観・ライフスタイルが変化する程の継続的な事業としての発展を目指す。

30年度の位置づけ

「食のムーブメント創生期」

平成30年度は、明治維新150周年、大河ドラマ「西郷どん」の放映により、国内外における鹿児島県の注目度は高まり、特に明治維新の立役者である西郷隆盛をはじめとする多くの偉人たちの心や傷を癒した本市の認知度は高まることから、この好機に、霧島の食文化を活かした新たな霧島の食に発展させ、霧島の食材を学び、使い、食べる機運の醸成につなげる。

<30年度予算の構成>

- I ブランド認定制度
 - (1) 認定制度推進事業
 - (2) 認定品PR事業
- II ブランド開発促進
 - (1) ブランド開発促進事業
- III ご当地グルメ開発・展開
 - (1) ご当地グルメ開発・展開事業
- IV 霧島産品マッチング
 - (1) シェフ・生産者マッチング事業
- V きりしま食の道10カ条普及
 - (1) 霧島産品PR事

1 経過報告

期日	行事名	備考
4月3日(火)	第1回霧島ブランド推進部会	
4月11日(水)	第1回委員会(総会)	
4月15日(日)	関西かごしまファンデー	大阪
5月23日(水)	第1回商品開発・創造部会	
6月15日(金)	第2回霧島ブランド推進部会	
6月18日(月)～21日(木)	霧島ガストロノミーブランド認定制度説明会	
6月26日(火)	第1回霧島ガストロノミーセミナー(和田氏)	
6月27日(水)	第2回商品開発・サービス創造部会	
7月2日(月)～9月30日(日)	霧島ガストロノミーブランド募集期間	
7月25日(水)	第3回商品開発・サービス創造部会	
8月6日(月)	第2回ガストロノミーセミナー(ドミニク氏)	
8月29日(水)	第4回商品開発・サービス創造部会	
9月19日(水)	第3回ガストロノミーセミナー(東川氏)	
9月26日(水)	第5回商品開発・サービス創造部会	
10月11日(木)	FAAVO霧島 関係者会議	
10月15日(月)	第3回霧島ブランド推進部会	
10月15日(月)～16日(火)	霧島ガストロノミーブランド事前審査	
10月17日(水)	第6回商品開発・サービス創造部会	
10月23日(火)	東京農業大学 連携協定締結調印式	東京
10月30日(火)～31日(水)	サントリー関係飲食店舗産地ツアー	
11月1日(木)	FAAVO霧島 サイトオープン	
11月2日(金)～4日(日)	東京農業大学 収穫祭	東京
11月14日(水)	東京農業大学連携協定 立会人署名式	霧島市
11月14日(水)～15日(木)	霧島ガストロノミーブランド認定審査会	
11月19日(月)	薫るいぶすき商談会	東京
11月27日(火)～28日(水)	食材マッチングツアー(市内事業者、生産者)	
12月7日(金)	東京農業大学2018年産学官意見交換会	東京
12月18日(火)	第2回委員会	
12月22日(土)～24日(月)	香港マキシム 現地視察	香港
1月15日(火)	第4回霧島ブランド推進部会	
1月16日(水)	霧島ガストロノミーブランド認定式	
1月16日(水)	ガストロノミーセミナー「商品パッケージ」	
1月23日(水)～24日(木)	かごしま逸品商談会	
1月30日(水)～31日	フィードバック相談会	
2月1日(金)～3日(日)	ゲンセン霧島PR「品川やきいもテラス」	東京
2月6日(水)	第7回商品開発サービス創造部会	

2月12日(火)	東京農業大学 上岡ゼミ視察研修	
2月17日(日)	きりしま食サミット2019	
2月27日(水)～28日(木)	霧島ガストロノミーコレクション2019 ゲンセン霧島ディナー 試食会	東京
3月1日(金)～9日(土)	ゲンセン霧島ディナー	東京
3月1日(金)	かごしまグリーンツーリズムフォーラム	
3月5日(火)	ゲンセン霧島PR「NHK九州はっけんTV」	福岡
3月14日(木)～17日(日)	台湾セールス	台湾
3月24日(日)～25日(月)	奄美“ガストロノミー”研修会	奄美市
3月25日(火)～26日(水)	香港マキシム霧島視察	

1 ブランド認定制度運営

本市の食に関するあらゆる産品・サービス・取組・活動の中から優れたモノ・コトを「霧島ガストロノミーブランド」として認定し、産品・サービスは販路拡大、収益拡大等を、取組・活動は本市の魅力増幅・地域課題解決に繋げ、霧島市全体の活性化に活用していくものである。

(1) 認定制度推進事業

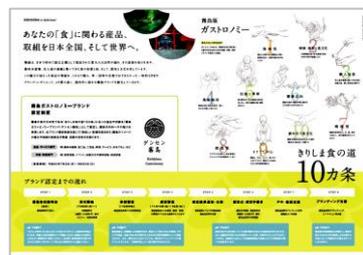
霧島市で初めてのブランド認定制度である「霧島ガストロノミーブランド認定制度」の認知度の向上への取組や募集、審査等を実施する。募集説明会や商品開発セミナー等の開催、募集告知、外部審査員などを招聘した審査会を開催する。

<霧島ガストロノミーブランド認定制度の実施概要>

ブランド | ゲンセン霧島

募集部門 | ①産品・サービス部門 ②取組・活動部門

募集期間 | H30年7月2日(月)～H30年9月30日(日) ※3ヶ月間



募集パンフレット

募集ポスター

説明会 | 平成30年6月18日(月)～21日(木) ※市内各地で開催

セミナー | 第1回セミナー 和田 あい 氏 参加者 60名
第2回セミナー ドミニク・コルビ 氏 参加者 75名
第3回セミナー 東川 隆太郎 氏 参加者 50名
第4回セミナー 中島秋津子 氏 参加者 30名

申請数 | 産品・サービス部門 33申請
取組・活動部門 8申請

事前審査 | 平成30年10月16日(火)

認定審査 | 平成30年11月14日（水）～15日（木）

<審査員> 8名

No.	氏名	ジャンル	説明
1	本田 勝之助	総合、流通	地域プロデューサー
2	江口 文陽	学識（食と農）	東京農業大学教授（食と農の博物館長）
3	東川 隆太郎	歴史、ジオ、観光	かごしま探検の会 代表
4	浜本 奈鼓	環境	くすの木自然館 代表
5	天野 正治	貿易、国	農林水産省 輸出拡大チーム長
6	ドミニクコルビ	料理、加工	フレンチシェフ
7	中山 亮太郎	デザイン、企画	クラウドファンディング
8	和田 あい	健康、美容	ビューティープロデューサー

・認定審査会の様子



2日間に渡って実施した審査会は、本田勝之助審査委員長の仕切りのもと、申請者によるプレゼンや試食を一つずつ行い、厳正かつ公平な審査が行われた。本認定審査の重要な成果である審査委員のフィードバックコメントについては、審査委員1人ずつに専任アシスタントを付け、可能な限りコメント取りを行い、審査結果と合わせて申請者にお伝えした。

また、今回審査いただいた審査委員8名は、霧島ガストロノミーアンバサダーとして委嘱し、今後、それぞれの活動の中で霧島ガストロノミーを支援していただくこととした。



ガストロノミーアンバサダー委嘱状交付



(左から) 天野氏、中山氏、浜本氏、東川氏、和田氏
ドミニク氏、江口氏、本田氏、吉本副会長

・霧島ガストロノミーブランド「ゲンセン霧島」認定式

期 日 | 2019年1月16日

場 所 | 霧島市国分公民館大会議室

認 定 | (製品サービス部門) 33件 (取組活動部門) 5件



会長あいさつ



認定証 授与



認定品 展示



認定事業者 集合写真

・フィードバック相談会

期 日 | 2019年1月30日～31日

場 所 | 霧島市役所別館2階2-2会議室、2-3会議室

内 容 | 本田審査委員長、和田審査委員出席の元、認定事業者を星の数ごとに分け、全体的な評価ポイントや課題の提示、改善に向けたポイントをお伝えした。

(2) 認定品PR事業

霧島の食ブランドを向上させるため、認定された製品・サービス・取組・活動を活用したプロモーションを展開する。

認定された製品・サービス・取組・活動を掲載したパンフレット制作やブランド価値を高めるための宣伝素材の制作、認定品を活用したプロモーションを実施する。

また、霧島ガストロノミーブランドの信頼性を高め発信力を強化するため、東京農業大学と連携協定を結び、情報発信機能の活用（オープンカレッジの実施）や科学的な裏付けに対する協力、学生・教員との人材交流、ブランド認定制度に向けた取組の支援などを推進する。

■東京農業大学収穫祭 | 平成30年11月2日(金)～4日(日) 東京農業大学内

爽りの秋を地域住民と分かち合う東京農業大学収穫祭。全国の東農大連携地域の中から7つの団体が出展し、本協議会も初出展した。



ブースの様子



販売の様子

■2018 産学官意見交換会 | 平成30年12月7日(金) 東京農業大学内

東京農業大学と連携活動に携わっている団体を対象に開催され、基調講演や事例発表、ポスターセッションに参加した。



ポスターセッションの様子

■東京農業大学 上岡ゼミ霧島視察

- 期 日 | 2019年2月13日
- 場 所 | 霧島市役所 他霧島市内
- 参 加 | 東京農業大学 学生13名、指導者2名

■パンフレット製作

- 期 間 | 2019年2月17日発行
- 部 数 | 10,000部
- 規 格 | A4サイズ 4ページ



■ポスター制作

- 期 間 | 2019年2月17日発行
- 部 数 | 400部
- 規 格 | B2サイズ

■ゲンセン霧島認定シール発行

- 部 数 | 10,000枚
- 内 容 | 1シート25丁



■ゲンセン霧島 PR 活動

・品川「やきいもテラス 2019」出展

期 日 | 2019年2月1日～3日

場 所 | 品川シーズンテラス



・NHK「九州はっけんTV」出演

期 日 | 2019年3月5日

場 所 | NHK 福岡放送局



NHK 福岡放送局 収録の様子

■霧島ガストロノミーコレクション 2019

・ゲンセン霧島ディナー 試食会

期 日 | 2019年2月27日(水)、28日(木)

場 所 | フレンチ割烹 ドミニク・コルビ(東京 新橋)

参 加 | (27日) メディア 20名 (28日) 関係者 13名 (一部メディア)

内 容 | 本協議会のアンバサダーであり霧島ガストロノミーブランド審査委員でもあるフレンチシェフのドミニク・コルビ氏のレストランにて、霧島ガストロノミーブランド認定食材を中心に霧島づくりの特別ディナーを創作いただき、2019年3月1日～9日の9日間限定で一般のお客様向けの提供に併せて、首都圏メディアや関係者を対象とした同ディナーの試食会を行い、同ディナーやゲンセン霧島ブランド食材のPRに繋げた。

掲載 | DRESS/男の隠れ家 ON LINE/iita/TOKYO FRONT LINE/男子力.jp/Web 料理
通信/遊都総研/NIKKEI The STYLE/MBC (南日本放送) /yahoo ニュース/go
ニュース/dmenu ニュース/新橋経済新聞/antenna/緑の goo/LINE NEWS
等

・ **ゲンセン霧島ディナー**

期 間 | 2019年3月1日 (金) ~9日 (土)

場 所 | フレンチ割烹 ドミニク・コルビ (東京 新橋)



ゲンセン霧島特別メニュー

2 **ブランド開発促進**

(1) **ブランド開発促進事業**

ブランド認定を目指す事業者の商品開発やブランディング等を支援するため、インターネット上で、個人等が金銭的にプロジェクトを応援できる仕組みであるクラウドファンディングサイトを試行的に運営し、霧島の地で頑張る人を支援する仕組みの構築を図る。

クラウドファンディングでプロジェクト資金集めをしたい人を支援し、プロジェクト成功へ導き、新商品の開発、話題性のある活動への取組を支援する。

サイト名 | **FAAVO** 霧島

運営主体 | 一般社団法人霧島商社

オープン | 11月1日 (木)

■ **プロジェクト**

ひより保育園のレシピ本

~6歳までに身に付けたい料理の基本~

目標額 | 3,000,000円

集まった金額 | 3,926,000円 (130%)

支援者 | 497人

目標達成



ひより保育園プロジェクト

■クラウドファンディングミナーの開催

- ・2019年2月20日（水） 商工会集人本所
- ・2019年2月26日（火） 霧島商工会議所
- ・2019年3月1日（金） JA あいら溝辺統括支店

3 ご当地グルメ開発・展開

(1) ご当地グルメ開発・展開事業

霧島ガストロノミーを体験することができる機会を創出するため、今年度新たに発足させた「商品開発・サービス創造部会」を中心に、霧島ならではのご当地グルメを開発し、市内各地で提供するために、外部専門家を招聘しテーマ設定やロゴ、キャッチコピー、PR用マップ、ポスター等の制作を行った。

・商品開発サービス創造部会

部会長 | 山田まゆみ（森の弁当やまだ屋）

副部会長 | 西 洋平（鹿児島ラーメン）

部会員 | 江口潤亮（手しごと屋潤）／瀬戸口了（旬彩なごみ）／藤井浩志（霧島温泉ソサエティ）／仮屋温子（福山黒酢）／増田泰博（マルマメン工房）／森園由香（第一工業大学）／山内里恵（あいら農業協同組合）／鈴木秀司（国分中央高校）
小溝恵美（国分中央高校）／内村充孝（市教育総務課） ※敬称略

5月から11月にかけて計6回部会を開催し、地域性（霧島らしさ）、市場性、継続性、地元密着の視点をもって、専門家の意見を要所で入れながら検討を重ねた。



ワークショップ時

■「霧島つつみ」第一次募集

霧島市内の飲食店・ホテル等の事業者を対象に、霧島食材を包んだ料理を提供する事業者の参加募集を広く行った。

期 間 | 2018年12月下旬～2019年2月下旬

テ ー マ | 霧島食材2品以上使った包み料理

参加方法 | 参加申込（1施設3,000円）

提供開始 | 平成31年5月1日～

周 知 | ポスター、リーフレット展開



霧島つつみロゴマーク



ポスター

＜提供事業者及び品名＞ 12店舗 16品

- ・ NPO 法人霧島食育研究会／・霧島つつみワークショップ
- ・ オーベルジュ異人館／・霧島神話豚のラグーフィルム包みオープン焼き
- ・ 霧島産そば粉のガレット
- ・ 森の弁当やまだ屋／・茶ぶし・生姜と栗のおむすび・梅と里芋のごま団子
- ・ 十八番らーめん 霧島隼人店／・ラーメン屋さんの霧島ベジ春巻き
- ・ ふく福国分店／・霧島きんぴらうどん包（パオ）
- ・ 霧島 FLOWER 生春巻き～チリソース仕立て～
- ・ 廻る寿司めっけもん国分店／・霧島 cha-Roll
- ・ 植山かまぼこ屋（西郷どん村）／・つきあげすもじ
- ・ みやま本舗国分店／・霧島クロケット
- ・ 黒豚の館／・黒豚もち餃子
- ・ 霧島国際ホテル／・霧島の味 創作生春巻きサラダ
- ・ 溶岩焼 鳥金／・黒薩摩地鶏と溝辺竹子米の手まり寿司
- ・ 霧島温泉ソサエティ／・三種の黒 地物包み 茶蒸し仕立て

4 霧島産品マッチング

（1）シェフ・生産者マッチング事業

本市の魅力的な食材等の活用につなげ、ブランド価値の向上を図るため、生産者とシェフ等のマッチング事業を実施。霧島市内のシェフが生産者を巡るツアーの実施や国内外シェフを招待したツアー、国内外で行われる食材商談会等へ参加するなど、霧島産品の利用拡大、収益向上に繋げた。

■国内

- ・ サントリー関係企業産地視察 | 平成 30 年 10 月 30 日（火）～31 日（水）
- ・ 霧島食材マッチングツアー | 平成 30 年 11 月 27 日（火）、28 日（水）



産地視察の様子

■海外

・香港

香港において日本食を展開する大手外食産業「香港マキシム」とタイアップした霧島食材を使ったフェアの開催に向けて準備を行った。（フェアは 2019 年 11 月頃の予定）

なお、今回は鹿児島県かごしま PR 課が香港マキシムとの窓口を担い、本市と垂水市の食材を中心に扱っていくこととし、ゲンセン霧島ブランド食材や霧島商社取扱食材を中心に提案を行った。

香港視察調査

期 間 | 2018年12月22日（土）～24日（月）
参 加 | 商工会議所、商工会、JA あいら、霧島商社、事務局
内 容 | 香港マキシムグループ店舗の視察、商談

霧島産地視察

期 間 | 2018年3月26日（火）～27日（水）
参 加 | 香港マキシム本社4名及び日本支社1名
訪 問 | ブランド認定事業者を中心に訪問、試食会の開催

・台湾

台湾国内の高級食材スーパー「台湾 SOGO」とタイアップした食材フェアを開催。本フェアを通じて、霧島食材のマーケット調査・食材 PR・商談を行い台湾における霧島食材の認知度向上と利用拡大を図った。

期 間 | 2019年3月14日（木）～17日（日）
店 舗 | 台湾 SOGO
参 加 | ヘンタ製茶／有村（幸）製茶／空港製茶／霧島商社
内 容 | 台湾 SOGO において、ブランド食材を中心に一般消費者向けに、店頭での販売促進、市場調査などを行った。また、台湾内の小売店の市場調査やバイヤー等と商談を行った。

5 きりしま食の道10カ条普及**(1) 霧島産品PR事業**

平成29年度に策定した霧島の食の方向性である「きりしま食の道10カ条」の普及を図るための事業を実施する。霧島産品を広くPRするため、市内で気軽に楽しむことができる機会の創出や市内で開催されている食イベントの関係者の情報共有の場づくり等を行い、市全体の統一した空間作り、集客力の強化に繋げる。

きりしま食サミット2019

霧島ガストロノミー推進協議会の1年間の総まとめとして食関係者を集めて開催し、講演等による学びや気づき、ブランド認定、ご当地グルメ等のお披露目によるPR、次年度に向けての取組の周知等を行い、本協議会事業の更なる推進を図ることを目的とする。

日 時 | 平成31年2月17日（日）
 <受付・開場>9:00～ <開会>9:30～ <閉会>14:00

会 場 | 第一工業大学 厚生会館（1階 学生食堂、2階 多目的ホール）

来場者 | 霧島市民及び食関係者 約220名

内 容 | 【第1部】 @2階620講義室
 9:30～9:45（15分） | 開会（会長あいさつ、食の道10カ条普及）
 9:45～10:30（45分） | 基調講演 東京農業大学 江口文陽 教授
 10:30～11:10（40分） | 事例発表（ゲンセン霧島七つ星認定者3名）

11:10~11:20 (10分) | 次年度取組発表 (霧島つつみ、ブランド認定)
11:20~ | 閉会 (第1部)

【第2部】 @1階食堂

11:30~14:00 (150分) | ゲンセン霧島マルシェ (認定品販売など)
12:00~13:00 (60分) | 霧島版ご当地料理「霧島つつみ」試食



会長あいさつ



霧島食の道 10カ条唱和



基調講演



ゲンセン霧島トークセッション



ゲンセン霧島マルシェ



ゲンセン霧島マルシェ